

# 大湾区情報 No. 58

グレーターベイエリア情報 発行：2023年5月9日



## 【今号のトピックス】

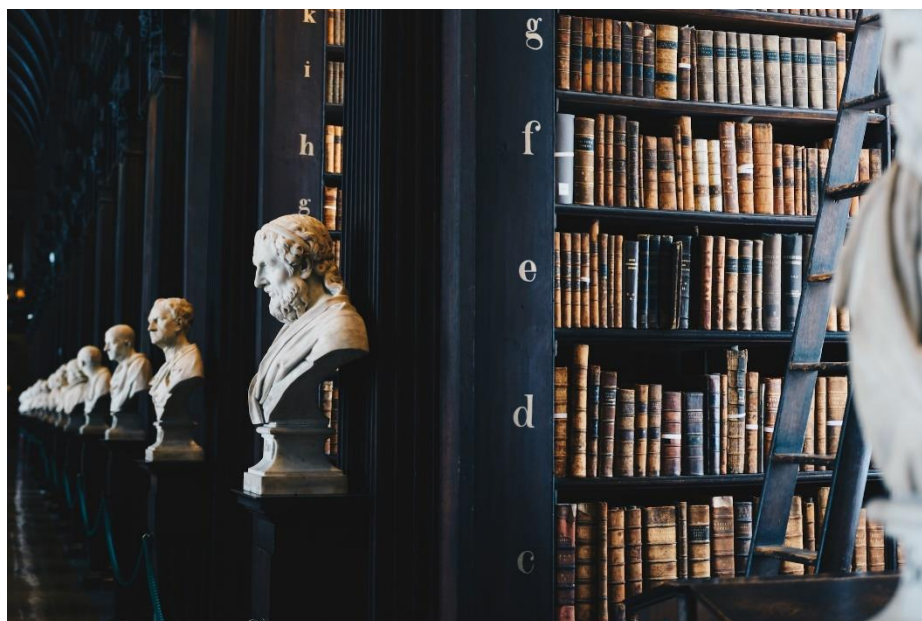
以下のリンクをクリックすると各記事のトップに移動します。

[【国務院香港マカオ事務弁公室主任夏宝龍氏、香港訪問「一国二制度 50 年不変は超越できる」】](#)

[【グローバルユニコーンランキング発表 大湾区から 63 社がランクイン】](#)

[【大湾区の GRP、13 兆人民元を突破】](#)

**【国務院香港マカオ事務弁公室主任夏宝龍氏、香港訪問「一国二制度 50 年不変は超越できる」】**



国務院香港マカオ事務弁公室主任（以下、「事務弁公室」）の夏宝龍氏は4月16日、律政センター（Justice Place）で法廷弁護士協会の杜淦堃会長、副会長の毛楽礼氏、陳政龍氏などのメンバーと面会しました。会談後杜氏は、最近のわずかな期間において法廷弁護士協会が事務弁公室の職員に面会するのは既に3回目であり、雰囲気は良好で、相互的な会話をすることが出来たと述べました。

---

また、面会は非公開で行われたため、会談の内容については明らかにされなかったものの、夏氏が香港を訪問し、司法機構、香港弁護士会、香港法廷弁護士協会の代表者と面会したことは、北京の中央政府が香港の法制度、コモンロー制度、司法業界を非常に重要視していることを反映していると考えていると述べました。

## 夏宝龍氏、商工団体、金融業界と面会 史立德氏：「基本法」を活用し香港をもっと自由に

夏氏は引き続き香港での訪問スケジュールを進め、17日朝には香港政府総部（Central Government Offices）にて商工団体代表と会談した後、香港金融管理局及び香港証券取引所を訪問し、財政司長ポール・チャン（陳茂波）氏の同席により、金融業界の代表者との昼食会に参加しました。

香港中華製造業協会（The Chinese Manufacturers' Association of Hong Kong、以下「廠商会」）会長の史立德氏は、夏氏が現在の香港のビジネス環境、特にコロナ後の回復状況について理解を深めたと語りました。また、夏氏が香港の安全、安定のためには「基本法」を活用し、香港がこれまで以上に自由になり、今後引き続き中国の開放及び経済発展がさらに進むであろう、と述べたことも紹介しました。

廠商會副会長黃家和氏は、夏氏の言葉を引用し、「『一国二制度』は50年間変わらないと言いますが、それを超越することができる、また香港の国家安全法及び継続的改革开放により香港に多くのチャンスをもたらし、繁栄と安定に大きな役割を果たすだろう」と述べました。なお、ASEANの発展や国際協力において、香港がスーパーコネクターとしての役割を果たすことの重要性にも言及しました。

夏氏一行は香港サイエンスパークに向かい、パーク内のフォトニクスセンターを訪れた後、続いてロボット技術促進センターを訪問しました。

---

## 【グローバルユニコーンランキング発表 大湾区から 63 社がランクイン】



4月18日、広州市黄浦区で開催された「2023年グローバルユニコーン企業CEO大会」で、著名ランキング公表機関、胡潤研究院が「2023年グローバルユニコーン企業ランキング」（以下、「当ランキング」）を発表、大湾区のユニコーン63社がランクインし、広州市はこの1年で最もユニコーン企業の数が増えた中国の都市となりました。

### 世界トップ10のうち2社が大湾区企業

グローバルユニコーン企業とは、10億米ドル以上の価値を持つ未上場企業を指しています。

当ランキングによると、世界のユニコーン企業数は1,361社にも達していることが明らかになり、その数は前年より303社増加し、29%増となりました。

---

胡潤百富（Hurun Report） 董事長及びチーフ・リサーチ・オフィサーであるルパート・フーゲワーフ氏は講演の中で「大湾区のユニコーン企業数は、一国であるインドのユニコーン企業数に匹敵する」と述べました。一方、広州市は、この一年間でユニコーン企業数が最も急速に増加した中国の都市であり、前年より**12社多い22社**となり、イスラエルやフランスといった一国のユニコーン企業数に匹敵しています。

当ランキングの上位**10社**のうち、**5社**が中国の企業となっています。バイトダンス（ByteDance）は引き続き**1兆3,800億**人民元と世界で最も価値の高いユニコーン企業であり、残りの**4社**はアントグループ（Ant Group）、シーイン（Shein）、微衆銀行（WeBank）、菜鳥（Cainiao Smart Logistics Network）です。

その中で、広州のファストファッション E コマース企業であるシーインと、深圳のデジタル銀行である微衆銀行は、共に初めて**トップ10**にランクインしました。シーインは、**1年間で3,100億**人民元の企業価値上昇を達成し、世界最大の価値上昇を遂げたユニコーン企業でもあります。

中国には、京東科技（JD）、滴滴出行（DiDi）、小紅書等、評価額が**1,000億**人民元を超える**12社**のユニコーン企業があります。その中で、OPPO、vivo、DJI、アイオン（AION）など**6社**は大湾区にあり、家電製品、ロボット、新エネルギー車などの分野をカバーしています。都市別では、深圳が**6位**、広州が**8位**となり、いずれもグローバルユニコーン企業本社数**トップ10**にランクインしています。

### 最もユニコーン企業が集まるフィンテック産業

当ランキングでは、米国が前年より**179社多い666社**でトップ、中国が前年より**15社増の316社**で**2位**、以下にインド（**68社**）、英国（**49社**）、ドイツ（**36社**）と続きました。価値総額では、中国のユニコーン企業は**9兆**人民元で、世界全体の**30%**を占めています。

---

フーゲワーフ氏によると、ユニコーン企業は、新しい経済の風向きを象徴しており、将来、経済発展においてどのように新たなチャンスを持つかを見て予測するのに適した参考指標であると述べました。

では、ユニコーン企業は主にどの業界に属しているのでしょうか。当ランキングによると、171社のユニコーン企業がランクインしているフィンテックが世界的に最もユニコーンが多い業界であり、ソフトウェアサービス、Eコマース、人工知能がそれに続きます。ユニコーン企業の数を見ると、フィンテック、エンタープライズサービス、ブロックチェーン、ロジスティクス、サイバーセキュリティ、人工知能が急成長している分野であることがわかります。

強力な産業基盤、積極的な振興政策、良好なビジネス環境などを背景に、広東省の多くの場所では、近年、ユニコーン企業が活躍するための環境を積極的に構築しています。広州市を例に挙げると、シーイン、アイオン、小馬智行（Pony.ai）、文遠知行（WeRide）、多益網路（Duoyi Network）などがあり、Eコマース、新エネルギー、人工知能、半導体などの新興分野をカバーしています。広州ユニコーン企業の多くは新エネルギー関連企業であり、アイオン、国鴻氢能（Sinosynergy）、奥動新能源（Aulton New Energy）、巨湾技研（Greater Bay Technology）などが含まれています。

広州市商務局の責任者によると、今年、広州市は500億人民元のイノベーション投資マザーファンドを開始し、初期、小規模、サイエンステクノロジー、イノベーションへの投資に力を入れています。また、人材と成果転換のプロジェクトファンド、エンジェル投資、シード投資の特別基金が設立され、ユニコーン企業の技術開発及び成果の転換に、より有利な資本支援と人材のエンパワーメントを提供します。

## 【大湾区の GRP、13 兆人民元を突破】



広東省、香港、マカオの統計部門は、2022 年の経済データを相次いで発表しました。データによると、2022 年大湾区の GRP（地域総生産）は 13 兆人民元を超えました。総合力が大幅に強化され、国際的な一流ベイエリアと世界的な一流都市群の構築という目標に向かって加速しています。

中山大学地域開放協力研究所の毛艶華所長は、「三重の圧力」\*に直面しながらも、大湾区の経済は着実に発展を続け、地域市場の活力と高い成長性を示している、と述べました。さらなる開放、革新、国際化を進め、大湾区は新しい「双循環」の発展パターンを構築するための重要な架け橋となりました。

\*需要の縮小、供給の衝撃（石油石炭など原材料の価格高騰）、経済の先行きに対する市場の期待の低下、の 3 つの圧力を指します。

「大湾区発展計画概要」が公表されてから 4 年余り、数多くのデータが開示されました。広東省統計局のデータによると、2022 年大湾区本土 9 都市の GRP は 104 兆 681 億人民元となりました。香港政府統計局が発表したデータによると、香港の 2022 年 GRP は 2 兆 827 億香港ドル、2022 年の平均為替レートで換算す

---

ると約 2 兆 428 億人民元になります。また、マカオ政府が発表したデータによると、マカオの GRP は 1,773 億マカオパタカ（約 1,470 億人民元）となりました。その結果、大湾区全体の GRP は 13 億兆人民元を超えることとなりました。

珠江の河口に位置する、夜間の衛星画像で見ると格別にきらきら輝くこの地域は、中国で最も開放的で経済が最も活発な地域の一つです。世界地図で見ると、大湾区はサンフランシスコ湾、ニューヨーク湾、日本の東京湾とともに、世界四大ベイエリアと呼ばれています。

近年、広東省、香港、マカオの各地区および関連部門の強力な推進の下、大湾区の建設は急ピッチで進み、香港とマカオの発展に新たな空間を広げ、新たな勢いを注入し、「一国二制度」の新たな内容の実践を常に充実させ、「一国二制度」の活力を顕在化させていきます。

大湾区は、大きな可能性および大きな空間を示しています。2022 年末、広東省、香港、マカオ政府は共同で「大湾区世界投資促進会議」を開催し、会場において協力プロジェクト計 853 件、投資総額 2 兆 5 千億人民元が成立しました。広東省政府は年初の政府業務レポートにおいて、2023 年の広東省の経済・社会発展の主な想定目標は 5%以上の経済成長であり、大湾区 9 都市の目標成長率はほぼこれを上回ると言及しました。香港政府は以前、2023 年の香港の成長率を 3.5%から 5.5%と予想しており、マカオの経済も同様に回復することを一部機関は見込んでいます。

## 【参考資料】

・ 国務院香港マカオ事務弁公室主任夏宝龍氏、香港訪問「一国二制度 50 年不変は超越できる」

[- URL 1](#)

[- URL 2](#)

・ [グローバルユニコーンランキング発表 大湾区から 63 社がランクイン](#)

・ [大湾区の GRP、13 兆人民元を突破](#)

青葉【WeChat 公式】のフォローをご希望の方は、  
右記の QR コードから登録をよろしくお願いいたします。

(WeChat アプリにて、QR コードをスキャンしてください。)

[大湾区ニュースレター特集ページへのリンク](#)

また「大湾区情報」だけでなく、中国、香港のニュースや最新制度  
情報も WeChat の公式アカウントに掲載しています。



=====  
[最新ニュースページ](#)で過去に発行したニュースレター、及び香港・  
中国本土最新ニュースをご覧になれます。

ホームページと共に、SNS でも随時情報を発信してまいります  
ので、是非ともフォロー、いいね！をお願いいたします。



質問等お問合せ先

青葉監査法人・青葉ビジネスコンサルティング・青葉法律事務所

担当: 新井 茂 <[s.arai@aoba.com.hk](mailto:s.arai@aoba.com.hk)>